

食育通信

大分市立碩田学園

平成29年11月20日(月) No.7

毎回のキーワード

第2回「お弁当の日」



文化祭2日目の11月3日「第2回お弁当の日」が行われました。7年生から9年生までのほぼ全員が「食の自立」を目指してお弁当作りに取り組みました。保護者の方のご協力に感謝し、7年生の報告をします。

1回目は初めてで、何もわからない状態で作るお弁当でした。感想を見ても「朝早く起きるのも準備も大変で、とにかく作りまし

た」との感想が大部分でした。しかし、2回目は「前の日から準備しました・卵焼きを練習しました・彩りを考えました」など多くの声が聞かれました。

保護者の方からも「前の日から準備していましたが、少し不安でしたが、一人で作っていて安心しました・少し失敗したようですが本人は満足そうでした」など応援のメッセ

ージをいただきました。8年生9年生も回を重ねて自分のペースでお弁当作りに取り組む様子が見られました。来年のおみしり遠足でのお弁当が楽しみです。



生徒の感想

1回目と比べて

1回目と比べて少し入れるものを覚えてお弁当の日。飲んだものをまたみこはんにするのと、自分なりに工夫して作ることに挑戦しました。

1回目と比べて

1回目はほぼ親が作ったのに対し、今回は全て自分でできたので、そこは進歩したと思います。次はバランスも考えたいです。

《今月のメモ》 お弁当の日、私もお弁当作りに頑張りました。前日から「鶏の下味」「野菜の準備」など当日の朝のバタバタが少しでもなくなればと思い準備しました。朝はいつもより30分早めに起き、生徒たちと同じ気持ちでお弁当を作ることができました。毎日このようにお弁当を作られている方、お疲れ様です。この日は、毎日の給食に感謝する日でもあります。

栄養教諭 時松玲子